

九州大学 大型計算機センターニュース

No. 156

1977・1・30

福岡市東区箱崎6丁目10番1号
九州大学大型計算機センター
共同利用掛(TEL092-641-1101)
内線 2256

目 次

- ◇ データセットアクセス回数に対する制限について.....1

◇ データセットアクセス回数に対する制限について

新システムになり、ターンアラウンドタイムが大幅に改善されましたが、現在でも、データセットに対するアクセスの多いジョブが実行されますと、そのジョブにシステムが占有され、全体のターンアラウンドが遅れるという現象が生じています。特に、同一の課題者により、これらのジョブが数件依頼されますと、同一ボリュームに対するアクセスを生じ、より一層、効率を下げることとなります。

これらの状況に対処するため、EXCP回数(以前のファイルアクセス回数に相当)による打切りを下記のとおり実施いたします。

記

実施開始日 昭和53年2月6日(月)
EXCP回数の制限値 6万回(ジョブクラスDを除いて一律)

注)各ジョブのEXCP回数は、返却リストのジョブ識別情報の中に、
▼EXCP TIMES▼として表示されていますので、それを目安としてください。
なお、制限値をこえるものについては、要審査ジョブ(ジョブクラスD)として計算依頼を行うことができます。

(業務掛 電(内)2255)